

第 **40** 期

中間事業報告書

平成20年 4 月 1 日から
平成20年 9 月30日まで

株式会社 **桑山**

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第40期上半期（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）における事業概況をとりまとめましたのでご報告申し上げます。

米国発の金融システム不安が世界的な金融危機に拡大し、その影響は世界的な株価暴落の連鎖や円高を生み、我が国経済にも大きな打撃を与えております。

こうした不安定な経済情勢のもと、国内の消費動向も一層冷え込み、高額商品を中心とする宝飾品や高級ブランドなどの買い控えの影響が大きく、当宝飾品業界には厳しい環境が続いております。

私たち株式会社桑山は、引き続き市場環境に適応した提案型営業や新規事業の開発の強化、国内外の製造拠点の生産効率の改善、販売費及び一般管理費の削減を図り、今後も総合ジュエリーメーカーとして攻守のメリハリをもって臨み、国内はもとより海外市場にも豊かな発想ときめ細かな対応をしていく所存であります。

今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

代表取締役社長

相原 信雄

事業の概況

事業の経過及び成果

当中間期における我が国経済は、戦後最長の持続的な成長から一転して後退局面に入り、さらに未曾有の世界経済の混乱に巻き込まれました。米国発の金融システム不安は世界的な金融危機に拡大し、その影響は実体経済にまで波及、世界的な株価暴落の連鎖を生む結果となり、我が国経済にも大きな打撃を加えました。

貴金属地金相場は第1四半期には高騰を続け、プラチナ価格は国内でも28年ぶりの高価格で推移した後、第2四半期には市場の混乱の渦中で一転急落し、卸売価格は7月1日の7,125円から3か月後の9月30日には3,661円に半減する暴落を記録しました。また、国内の消費動向も不安定な経済情勢の下冷え込みを一層深め、特に宝飾品や高級ブランドなどの高額商品の販売落込みが顕著となりました。

こうした厳しい市場環境に対応して当社では、海外製造拠点での生産メリットを国内市場での競争力アップに結び付けOEM・ODM受注でのシェアを拡げ、また貴金属地金相場の変動に影響されにくいK10素材を中心とする新商品の提案を積極的に行い、現在の市場環境に適応した提案型営業を着実に進めてまいりました。加えて新たな需要の掘り起こしにも注力した結果、事業開発部門での新規事業が販売実績に結実、さらに海外営業においても、北米、アジアの市場開拓に成果を得ました。

しかしながら国内市場の低迷から特にメーカー、卸売業向けの出荷が停滞し、当中間期の業績としましては、売上高は100億71百万円（前年同期比：6.9%減）となりました。利益につきましては販売費及び一般管理費の削減に努め、また製造部門での効率化も寄与し、1億8百万円を減額して営業利益に貢献しましたが、前述の貴金属地金相場の第2四半期での急落の結果、棚卸資産に3億82百万円の評価損が発生し、営業損失は2億35百万円（前年同期比：3億20百万円減）、経常損失は2億62百万円（前年同期比：3億14百万円減）、四半期純損失は2億97百万円（前年同期比：28.4%減）となりました。

品目別の売上高は、以下の通りであります。

ネックレス	39億73百万円（前年同期比 6.1%減）
プレスレット	5億89百万円（前年同期比 51.1%増）
リング	19億26百万円（前年同期比 16.7%増）
その他	35億82百万円（前年同期比 21.1%減）

今後の状況に関しましては、世界的な景気後退と円高の影響から堅調だった輸出産業も苦戦するものと見られ、先行き不安から個人消費も低調が続き、特に高額商品を中心とする宝飾品市場は非常に厳しい環境が続くものと予測され、逆風の市場環境下での事業運営が求められると判断しております。

こうした厳しい市場環境のもと、当社では引き続き新市場の開拓と在来市場でのシェア拡大、潜在需要の掘り起こしを進めてまいります。また経費削減にも弛まず取り組み、併せて商品在庫の削減、貴金属地金在庫の見直しと最適化に努めてまいります。

製造活動に関しましては、富山工場を中心に海外2製造拠点との一元管理体制の中で、製造品目・作業の分業化と設備の再配分を進め、生産効率の一層の向上を図ります。また本社内に品質保証室、生産管理室に加え商品設計室を置くことにより、製造・営業・顧客の間の緊密な情報交換を行い、また製造部門の市場インターフェイスとして、顧客からのフィードバックを迅速に製品作りに反映して参ります。

営業活動に関しましては、与信管理を重視した政策を取る一方、厳しさを増す市場環境を、当社の海外生産機能の強みを最大限活用できる機会と捉えてシェア拡大を進めます。また今後の社会や市場の変化を俯瞰し、将来を見据えた製販の戦略的提携を積極的に進め、中長期に亘る安定受注を確保します。さらに連結子会社化した(株)プリリアンスインターナショナルジャパンを通しての異業種とのタイアップ事業も拡大を見込み、また5月に設立した新会社(株)K.C.Dによるファッション関連業界での販路開拓も第4四半期には販売成果に結び付く見込みとなる等、潜在需要の掘り起こしや、新市場の開拓にも引き続き尽力して参ります。

以上のように大変厳しい市場環境ではありますが、逆風下でも守りのみでなく攻守のメリハリを持って臨み、国内外の製造拠点、販売拠点、関連会社のそれぞれの強みを生かしグループのシナジーを発揮することで、逆風をチャンスに転じることが出来ると信じております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期末 (平成20年9月30日現在)	前中間期末 (平成19年9月30日現在)
資 産 の 部			
流 動 資 産			
現金及び預金		1,163,756	1,064,812
受取手形		360,822	817,538
売掛金		3,243,865	3,742,516
たな卸資産		7,999,452	9,135,589
その他の		530,085	441,210
貸倒引当金		△ 2,000	△ 7,000
流動資産合計		13,295,982	15,194,667
固 定 資 産			
有 形 固 定 資 産			
建物		1,092,926	1,202,164
土地		4,991,187	5,354,525
その他		399,996	480,279
有形固定資産合計		6,484,109	7,036,969
無 形 固 定 資 産			
投 資 そ の 他 の 資 産			
投資有価証券		2,235,877	2,101,323
その他		1,926,755	1,317,576
貸倒引当金		△ 203,955	△ 40,113
投資その他の資産合計		3,958,676	3,378,786
固定資産合計		11,356,723	11,285,587
資 産 合 計		24,652,706	26,480,254

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

	(当中間期末)	(前中間期末)
2. 有形固定資産の減価償却累計額	4,019,160千円	4,171,281千円
3. 担保に供している資産		
現金及び預金	500,000千円	500,000千円
建物	785,604千円	864,939千円
土地	4,915,144千円	5,278,657千円
投資有価証券	469,343千円	980,590千円
計	6,670,091千円	7,624,187千円

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期末	前中間期末
		(平成20年9月30日現在)	(平成19年9月30日現在)
負債の部			
流動負債			
買掛金		818,577	870,792
短期借入金		6,300,000	5,800,000
一年内返済予定長期借入金		847,788	1,149,421
一年内償還予定社債		300,000	600,000
未払法人税等		18,019	16,998
賞与引当金		90,000	120,000
その他の		157,679	199,495
流動負債合計		8,532,064	8,756,708
固定負債			
社債		800,000	1,100,000
長期借入金		1,707,441	2,260,229
役員退職慰労引当金		374,300	357,000
その他の		3,324	186,131
固定負債合計		2,885,065	3,903,360
負債合計		11,417,129	12,660,069
純資産の部			
株主資本			
資本金		3,013,529	3,013,529
資本剰余金		2,944,369	2,944,369
利益剰余金			
利益準備金		180,930	180,930
その他利益剰余金			
別途積立金		6,563,000	6,563,000
繰越利益剰余金		623,041	929,543
利益剰余金合計		7,366,971	7,673,474
自己株式		△ 205,538	△ 205,499
株主資本合計		13,119,331	13,425,873
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		116,244	394,311
評価・換算差額等合計		116,244	394,311
純資産合計		13,235,576	13,820,184
負債・純資産合計		24,652,706	26,480,254

(当中間期末)

(前中間期末)

左記に対する債務

短期借入金

3,689,800千円

4,111,900千円

一年内返済予定長期借入金

707,788千円

809,421千円

長期借入金

1,407,441千円

1,820,229千円

計

5,805,029千円

6,741,550千円

上記の他地金リース債務

1,791,180千円

3,631,260千円

4. 中間貸借対照表に計上したたな卸資産の他に品借りしている金地金等
(中間期末時価で換算)

1,791,180千円

3,631,260千円

5. 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ当中間期末及び前中間期末は流動資産の「その他」に含めて表示しております。

6. 保証債務

2,001千円

3,499千円

7. 自己株式

361,075株

361,004株

(205,538千円)

(205,499千円)

中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間期	前中間期
		(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
売 上 高		10,071,342	10,815,201
売 上 原 価		9,189,122	9,503,949
売 上 総 利 益		882,219	1,311,252
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,117,452	1,225,535
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)		△ 235,232	85,717
営 業 外 収 益		56,975	62,413
営 業 外 費 用		84,491	96,261
経 常 利 益		△ 262,748	51,868
特 別 利 益		852	52,433
特 別 損 失		100,089	350,099
税 引 前 中 間 純 損 失 (△)		△ 361,986	△ 245,797
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		4,000	11,000
法 人 税 等 調 整 額		△ 68,829	158,281
差 引		△ 64,829	169,281
中 間 純 損 失 (△)		△ 297,156	△ 415,079

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

	(当中間期)	(前中間期)
2. 営業外収益のうち主要項目		
受 取 利 息	4,021千円	2,450千円
受 取 配 当 金	11,711千円	15,768千円
3. 営業外費用のうち主要項目		
支 払 利 息	57,468千円	63,880千円
4. 特別利益のうち主要項目		
投資有価証券売却益	14千円	46,500千円
5. 貸倒引当金戻入	837千円	5,457千円
6. 特別損失のうち主要項目		
投資有価証券評価損	12,482千円	-千円
役員退職慰勞引当金繰入	-千円	346,350千円
不正損失	65,084千円	-千円

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	前中間連結会計期間末 (平成19年9月30日現在)
資 産 の 部			
流 動 資 産			
現金及び預金		2,492,089	1,821,954
受取手形及び売掛金		3,879,573	5,355,228
たな卸資産		11,490,522	12,394,872
その他		615,759	539,415
貸倒引当金		△ 15,795	△ 15,070
流動資産合計		18,462,149	20,096,400
固 定 資 産			
有 形 固 定 資 産			
建 物		1,418,021	1,612,176
土 地		5,067,367	5,448,008
その他		627,339	772,306
有形固定資産合計		7,112,728	7,832,492
無 形 固 定 資 産			
の れ ん		117,029	38,132
そ の 他		958,536	921,083
無形固定資産合計		1,075,565	959,215
投 資 そ の 他 の 資 産			
投資有価証券		1,178,997	1,473,473
その他		1,409,234	744,324
貸倒引当金		△ 291,325	△ 62,353
投資その他の資産合計		2,296,905	2,155,444
固定資産合計		10,485,199	10,947,151
資 産 合 計		28,947,349	31,043,552

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(当中間連結会計期間末) (前中間連結会計期間末)

2. 有形固定資産の減価償却累計額	4,563,501千円	4,745,747千円
3. 担保に供している資産		
現金及び預金	500,000千円	500,000千円
建 物	785,604千円	949,004千円
土 地	4,915,144千円	5,278,657千円
投資有価証券	469,343千円	980,590千円
そ の 他	15,113千円	16,767千円
計	6,685,205千円	7,725,019千円

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末
		(平成20年9月30日現在)	(平成19年9月30日現在)
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金		1,188,074	1,850,831
短期借入金		9,969,617	9,082,000
一年内返済予定長期借入金		847,788	1,149,421
一年内償還予定社債		300,000	600,000
未払法人税等		22,010	19,189
賞与引当金		112,300	145,600
その他		301,118	316,830
流動負債合計		12,740,907	13,163,872
固定負債			
社債		800,000	1,100,000
長期借入金		1,707,441	2,260,229
役員退職慰勞引当金		374,300	357,000
その他		22,704	208,437
固定負債合計		2,904,445	3,925,666
負債合計		15,645,352	17,089,539
純資産の部			
株主資本			
資本金		3,013,529	3,013,529
資本剰余金		2,944,369	2,944,369
利益剰余金		7,191,563	7,479,405
自己株式		△ 205,538	△ 205,499
株主資本合計		12,943,923	13,231,804
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		134,900	373,698
為替換算調整勘定		222,761	348,510
評価・換算差額等合計		357,661	722,209
少数株主持分		410	—
純資産合計		13,301,996	13,954,013
負債・純資産合計		28,947,349	31,043,552

(当中間連結会計期間末) (前中間連結会計期間末)

左記に対する債務

短期借入金	3,689,800千円	4,111,900千円
一年内返済予定長期借入金	707,788千円	809,421千円
長期借入金	1,407,441千円	1,820,229千円
計	5,805,029千円	6,741,550千円

上記の他地金リース債務

	1,791,180千円	3,631,260千円
4. 保証債務	2,001千円	3,499千円
5. 自己株式	361,075株 (205,538千円)	361,004株 (205,499千円)

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		(自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	(自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)
売 上 高		11,365,910	12,317,259
売 上 原 価		9,170,233	10,282,743
売 上 総 利 益		2,195,676	2,034,515
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,314,555	2,031,907
営業利益又は営業損失 (△)		△ 118,878	2,608
営 業 外 収 益		64,793	104,814
営 業 外 費 用		108,289	120,829
経 常 損 失 (△)		△ 162,374	△ 13,405
特 別 利 益		19,057	52,927
特 別 損 失		244,189	350,099
税金等調整前中間純損失 (△)		△ 387,506	△ 310,578
法人税、住民税及び事業税		6,050	12,299
法人税等調整額		△ 106,906	142,894
差 引		△ 100,856	155,193
少数株主損失 (△)		△ 270	-
中 間 純 損 失 (△)		△ 286,379	△ 465,772

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(当中間連結会計期間) (前中間連結会計期間)

2. 営業外収益のうち主要項目		
受 取 利 息	6,945千円	5,228千円
受 取 配 当 金	13,407千円	17,638千円
3. 営業外費用のうち主要項目		
支 払 利 息	91,177千円	97,007千円
4. 特別利益のうち主要項目		
固 定 資 産 売 却 益	18,172千円	-千円
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	870千円	5,457千円
投 資 有 価 証 券 売 却 益	14千円	46,500千円
5. 特別損失のうち主要項目		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	137,791千円	-千円
た な 卸 資 産 評 価 損	41,126千円	-千円
不 正 損 失	65,084千円	-千円
役 員 退 職 慰 勞 引 当 金 繰 入 額	-千円	346,350千円

役 員

(平成20年9月30日現在)

代表取締役会長	桑 山 征 洋
代表取締役社長	相 原 信 雄
専務取締役	桑 山 貴 洋
常務取締役	神 永 幸 三
取 締 役	小 林 勇美雄
常勤監査役	内 山 浩 一
監 査 役	大 石 豊
監 査 役	窪 田 久 信
監 査 役	松 田 良 行

執 行 役 員

(平成20年9月30日現在)

執 行 役 員	松 本 秀
執 行 役 員	大 黒 泰 義
執 行 役 員	好 田 秀 実

会 社 の 概 況

(平成20年 9月30日現在)

設 立	昭和45年 4月14日
資 本 金	3,013,529,087円
発行済株式総数	10,331,546株
株 主 数	1,312名
従 業 員 数	328名 (他にパート社員等99名がおります。)

主要な営業所および工場

- ①本社・営業部 東京都台東区
- ②支店 山梨県甲府市、大阪府大阪市、
福岡県福岡市
- ③工場 富山県魚津市
- ④卸店舗 東京都台東区他合計 3 ヲ所

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
期末配当金	毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録されている株主にお支払いいたします。
中間配当金	取締役会の決議により9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録されている株主にお支払いいたします。
公告掲載新聞	日本経済新聞 なお、貸借対照表ならびに損益計算書を当社のホームページ (http://www.kuwayama.co.jp/) に掲載いたしております。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

